



中濃消防組合

vol. **91**
令和5年11月1日発行

消防だより

CHUNO FIRE DEPT. NEWS

contents

- P2 特集 火災原因調査 ポスター
- P4 令和5年度火災予防に関する図画
習字の優秀作品紹介
- P5 人事行政の運営、給与などの状況の公表
- P6 中濃北から南から
- P8 どこから出火した!?
おたより紹介・拍子木

特集

火災原因調査

火災後の現場活動

火を消して 終わりじゃない!

中濃消防組合
公式Instagram
開設一周年



Instagram



CHUNO.FD.119



車両火災の火災原因調査の様子

特集

火災原因調査

火災後の現場活動

消防士の仕事「火災」

火災が発生すると指令センターでは、119番通報が鳴り響きます。指令センター員の「火事ですか？救急ですか？」の問いかけに通報者の「火事です。」この瞬間から消防士としてのスイッチが入り、火災への対応が始まります。

指令センターでは、現場で活動する隊員達が、「どんな火災なのか。逃げ遅れている人はいないのか。火災発生場所の周りに延焼危険はあるのか。」など、現場到着までにその火災現場をイメージできるように通報者から多くの情報を聞き出し、簡潔にまとめて無線で伝えます。

現場に出動する隊員は、迅速かつ的確に火災の被害を最小限に留めるために車両に乗り込む前に作戦会議を開きます。また、時間が経つことに変化する火災現場に対応するため、現場に向かっていく途中、現場活動中も無線を駆使して作戦を練り、消火活動を行います。

しかし、消防の仕事は、火を消して終わりではありません。その後の火災原因調査から書類の作成までが一つの仕事となります。

火災原因調査とは？

火災原因調査とは、その名のとおり、「火災がなぜ発生したのか、どのような火災であったのか、どの程度の損害があるのか」を調査することです。

この調査は、消防法第二十一条で定められており、消防の果たす義務になります。

私たち消防士は、火災の覚知から消火するために様々なことを想定して現場に向かいますが、火災後に原因調査を行うことも考えて活動する必要があります。



火災出動前の作戦会議の様子



消火活動中も火災原因を考えます



専用の器材を使用して調査



簡易的な家の模型を使用した訓練

何のために必要なの？

火災原因調査を行い作成した火災調査書類は、今後のより迅速かつ的確な消防活動を目指すために火災時の消防活動を振り返り、検証するための資料として活用します。また、市民への防火指導(同じような火災を防ぐ)など、火災予防のための資料としても活用します。

例えば、小さな製品火災でも原因を特定することで、リコールにつながり、結果的に多くの方の財産や命が救われます。さらに、これまで大きな被害を出した火災も、消防が詳細な火災原因調査を行い、その結果に基づいて消防法令が強化された結果、火災統計上でも明らかに火災発生件数が減少しています。

火災調査書類の種類

火災調査書類は、計八種類の書類で構成されます。(火災の規模によっては省略される書類もあります。)

- ① 火災調査書
- ② 火災原因判定書
- ③ 出火出動時における見分調査書
- ④ 実況(鑑識)見分調査書
- ⑤ 質問調査書
- ⑥ 損害調査書
- ⑦ 死傷者の調査書
- ⑧ 資料提出命令書・報告徴収書等

調査の進め方

右ページにも記載したように火災原因調査は、火災の覚知から始まっています。

① 火災出動時

「風向きは？電気は通っている？周辺建物は何？」考えることはたくさんあります。

② 現場到着・活動時

現場保存を意識して消火活動を行わないと正確な火災調査書類が作成できなくなります。

③ 消火後の調査

「出火箇所はどこ？どのように燃え広がっているのか。」焼け方や方向、関係者の証言、現場到着時の状況が原因判定に重要な要素となります。また鑑識を行い、原因追究をします。

消火から

火災原因調査までの訓練

簡易的な家の模型を作成し、消火戦術の訓練を実施します。出火室からの燃え広がり方や消火の仕方を学ぶとともに、火を消し終えてからの火災原因調査の方法を学びます。

火を消す訓練だけでなく、同じような火災を予防するための訓練も行っているのです。

令和5年度

火災予防に関する図画(ポスター)・習字の

優秀作品紹介



毎年、中濃地区幼年少年女性防火委員会主催で、関市・美濃市の幼・保育園児、小・中学生から、火災予防に関する図画(ポスター)・習字を募集しています。今年も図画の部に404点、習字の部に591点という、たくさんの応募がありました。火災予防について構成や色あいがよく工夫されていることや、とても丁寧に描かれている作品が多くありました。

厳正な審査の結果、次の作品が入選されました。なお、金賞受賞作品は、中濃消防組合の火災予防運動用ポスターとして採用させていただきます。

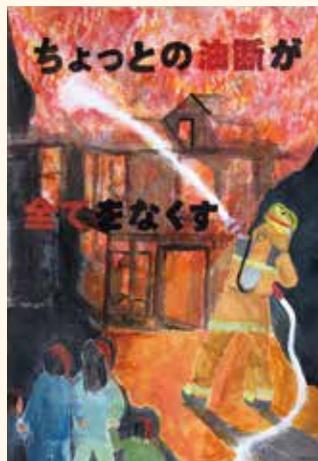
たくさんのご応募ありがとうございました



下牧こども園 年長
まつだ ひろき
松田 浩希さん



よく観察し、細かな所までがんばって描きました。消防自動車の一つ一つ部分の形や様子に感動します。消防自動車から伸びたはしごのいきおいや形も力強く、よく描けています。たくさんの色数を使い、線で重ねたり、ぬりこんでいろいろな描き方を工夫している作品です。



関市立安桜
小学校 5年
かめやま たけひろ
亀山 武弘さん

炎に包まれる家の様子を呆然と見ている家族の心情と、必死に消火活動をする消防士の後ろ姿から、火の恐ろしさが伝わってくる作品です。炎の赤やオレンジ、黄色の描き方が大変秀逸で背景の黒や影との対比により、見る人をひきつけます。ポスターとして伝えたいことがしっかりと伝わる素晴らしい作品です。



関市立倉知
小学校 3年
ごとう さくら
後藤 さくらさん

紙いっぱいのにびのにびと書けました。筆の入り方向が確かなので美しい線を引くことができています。火の右はらいは難しいですが、みごとに書けています。全体的に力強く、堂々としているのが印象的な作品です。



美濃市立昭和
中学校 1年
いまし あみ
今西 逢水さん

落ち着いた筆運びで堂々とした書きぶりです。行書の特徴をとらえた流れるような筆脈で落ち着きと風格が感じられます。字と字、一画一画の大きさとバランスが見事です。丁寧な中にも力強さが感じられる作品です。

その他の入選者(敬称略)

【図画の部】

銀賞

悠生(瀨尻保年長)

悠斗(かえて保年長)

徳香(板取川中学校1年)

林 悠斗(美濃保年長)

大垣 伊織(美濃保年長)

奥田 柚季(美濃保年長)

中嶋 陽木(瀨尻小学校2年)

努力賞 悠斗(瀨尻小学校4年)

末武 橙弥(美濃保年少)

小林 芽以(美濃保年中)

三品 京仁郎(牧谷保年中)

山口 航平(桐ヶ丘幼年長)

林 蒼大(かえて保年長)

野村 權(下牧こども年長)

山村 唯乃(博愛小学校1年)

高井 菜平(安桜小学校4年)

洞井 研人(洞戸小学校6年)

八木 望月(下有知中学校1年)

【習字の部】

銀賞

井上 珠都(美濃小学校2年)

古田 千絵(美濃小学校3年)

松尾 桃花(小金田中学校1年)

銅賞 片岡 愛菜(旭ヶ丘小学校1年)

熊田 琉渚(下有知小学校4年)

白木 瑛祐(安桜小学校5年)

加門 琉花(下有知中学校3年)

努力賞

川島 颯月(博愛小学校4年)

服部 華歩(富岡小学校5年)

西村 結愛(安桜小学校5年)

野田 高留(金竜小学校5年)

長田 遥暉(金竜小学校6年)

遠藤 栗(金竜小学校6年)

大法 滯奈(小金田中学校2年)

塚原 千晴(小金田中学校3年)

白木 耀祐(緑ヶ丘中学校3年)

櫻井 美紅(下有知中学校3年)

人事行政の運営、給与などの状況の公表

中濃消防組合の人事行政運営における公平性、透明性を高めるため、職員数、給与、勤務時間、勤務条件などの状況を公表します。詳細については、組合ホームページをご覧ください。



I 職員の任免および職員数について

① 職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		対前年増減数	主な増減理由
	令和4年	令和5年		
消防職員(女性職員)	169人(6人)	169人(6人)	0	—

② 採用試験の受験者と採用者(令和5年4月1日採用)

試験区分	申込者数	受験者数	最終合格者数	採用数
消防吏員	16人	14人	4人	4人

II 職員の給与の状況について

① 人件費の状況(令和4年度一般会計決算・単位千円)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
1,773,030	1,301,534	73.4%	72.2%

② 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(令和5年4月1日現在)

平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
279,258円	355,399円	36.4歳

③ 職員の初任給の状況(令和5年4月1日現在)

区分	中濃消防組合	国
大学卒	185,200円	185,200円
高校卒	154,600円	154,600円

III 勤務時間、その他の勤務条件の状況について

① 勤務時間

毎日勤務職員

開始時間	終了時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	17:15	7時間45分	38時間45分

隔日勤務職員

開始時間	終了時間	夜間勤務時間	1当直の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	翌日の8:30	22:00~7:00を交代で勤務	15時間30分	38時間45分

② 育児休業等取得者数(令和4年中に新たに育児休業(部分休業)を取得した職員数)

区分	育児休業取得者数	部分休業取得者数
職員数	0人	0人

IV 職員の分限および懲戒処分の状況(令和4年度)

免職	停職	減給	戒告
0人	0人	0人	0人

V 職員のサービスの状況について(令和4年度)

区分	許可件数	主な許可内容
職務専念義務の免除	0件	—
営利企業などの従事	0件	—

VI 職員の研修および勤務成績の評定の状況について

① 研修の実施状況(令和4年度)

研修項目	受講者数	研修内容
組合独自研修	364人	安全運転教育、意見発表会など
岐阜県消防学校	28人	初任教育、専科教育、幹部教育など
岐阜県市町村職員研修センター	68人	課長級・係長級などの階層別研修、人事評価研修・行政実務研修などの専門・実務研修
その他の派遣研修	131人	消防大学校、救急救命研修所、救急救命士病院研修、JPTECなど

② 勤務成績の評定の状況(令和4年度)

評価の基準日	10月1日 3月1日	
評価の対象職員	全職員	
評価項目等	能力評価	職位ごとに特に必要とされる項目により評価
	業績評価	業務を進める上で当該職員に与えた職務の役割度(難易度)と業績度を基に評価

VII 職員の福祉および利益の保護の状況について

① 健康診断実施の状況(令和4年度)

区分	受診者数
人間ドック	17人
年代別総合健康診断	144人
特定業務従事者健康診断	143人

② 公務災害の発生状況(令和4年度)

区分	認定件数
公務災害	0件
通勤災害	0件

③ 共済制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。また、中濃消防組合職員互助会を通じて、福利厚生を増進を図っています。

④ 措置要求および不服申し立ての状況(令和4年度)

措置要求および不服申し立てはありませんでした。

中濃北から南から

～各署所のできごとを紹介します～

あらかると

関消防署

「二刀流」

「二刀流」この言葉を聞くと多くの方が、メジャーリーガー大谷翔平選手もしくは剣豪宮本武蔵を思い浮かべるでしょう。二刀流とは両手に一本ずつ刀を持って戦う剣術のことで、二つのことを同時にうまくこなせるという意味でも使われます。

消防署の仕事は火災・救急・救助の出動や訓練をすることだけではなく、ほかにもさまざまな仕事があります。

例えば、火災が起きた後にその原因を調べて書類を作成することや、災害現場で使う資器材などを買うためのお金を計算すること、各種書類のデータ入力などの仕事があります。また、火災を未然に防ぐために学校や工場、お店に行って火災予防の呼びかけや防火指導を行っています。

このように消防署では出動以外にもデスクワークなど、大切な仕事がたくさんあります。大谷選手や宮本武蔵のように二刀流を極め、市民の皆さまを守るためにこれからも最善を尽くします。



武芸川出張所

「凄腕救急隊員かも？」

武芸川出張所に配置されている救急車の資機材を、一つ紹介します。左の写真を見てください。

この機械は、心肺停止(心臓や呼吸が止まっている)の患者さんに対して、「胸骨圧迫」(心臓マッサージ)を自動で行ってくれる機械です。

訓練を重ねたベテラン救急隊員が行う胸骨圧迫でも、長時間となれば、疲労により胸骨圧迫の質が落ちてしまいます。しかし、自動心マッサージ器は疲れ知らずです(そりゃ機械だからそうですね!)。長時間でも“強く”(深さ約5cm)、“速く”(100~120回/分のリズム)、“絶え間なく”(中断を最小に)を実現することができ、より効果的で、質の高い胸骨圧迫を継続することが可能になります!

心肺停止の救急現場において、「自動心マッサージ器」を使用することがありますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします!

強く・速く・絶え間なく!全ては市民の皆さまのために全力を尽くしていきます!



「長さ400m!長距離ホース延長訓練!」

消防士は、火災が発生すると現場へ駆け付けて火を消します。火を消すためには消火栓などの水を使用しますが、火災現場の近くに消火栓が無い!なんてこともありえるのです。

そんな時は、ホースを何本も何本も繋げて、遠く離れた場所から水を送って放水し、火を消しています。

今回行った訓練では、火災現場から消火栓があるところまで、約400m!ホースを20本以上延長して放水しました。(写真の看板の位置から、奥のほうに小さく見える消防車までの距離は約100m、ホース5本分です。)

このように、私たち消防士は、いつでもどこで火災が発生しても対応できるように日々訓練に励んでいますが、火災を発生させないことが一番の願いです。日頃から火の取り扱いなどに十分に注意してください。

洞戸出張所



武儀出張所

「新しい目線で安全を守る」

消防士は火災現場という危険な場所で、逃げ遅れた人の救出や消火活動を行うことが任務となっています。そのため、地域住民の生命、身体、財産を守ることと同時に、自分自身の安全を守ることが求められます。

そこで武儀出張所では、隊員自身が事故やケガに繋がる危険な活動をしていないか客観的に見るため、消火活動訓練の様子をビデオ撮影し、その動画を見ながら隊員同士でチェックをしました。

私達は、常に自身の安全にも注意しながら活動していますが、あらためて映像で自分自身の行動を見ることができたことで、訓練中には気がつかなかった姿(改善すべき行動)を確認することができました。それと同時に、安全、確実、迅速に行動する姿も見ることができ、次の訓練や実災害での安全な活動に繋がる良い機会となりました。

私達はこれからも、住民の皆さんの安心、安全を守るため、「新しい目線」を取り入れて日々の業務に励んでいきます。



美濃消防署

「シン・キュウメイシ」

「オギャー、オギャー♪」

2023年3月31日14時05分61,119gの元気なおとこの子が、ついに黄金の卵(自称)の殻を破り誕生しました。さて、新しく誕生したのはなんでしょう。ヒントは、この誕生日が、とある国家試験の合格発表日時です。わかりましたか?そうです、この卵から新しく誕生したのは、救急救命士です。



新救急救命士が誕生するまでの道のりは長く険しく、救急業務に5年以上従事し、東京にある研修所で半年間、座学や実技訓練に励み、3月にある国家試験を受験し合格しなければなりません。(他にも専門学校等で取得する方法もありますが!)いばらの道を汗水たらし、時には涙を流しながら…ついに誕生することとなりました。現在組合に54名の救急救命士がいます。退職等で減ってしまうため、毎年1,2名のシン・キュウメイシが誕生しています。すべては地域のみなさんの生命を守るために!

おっ、今年度末にも、研修所を終えた黄金の卵から新たな救急救命士が誕生しそうな気配ですね。

救急課からのお知らせ



「救急安心センターぎふ (#7119)」が始まりました!

令和5年10月1日から岐阜県全域で、急な病気やケガをしたとき、救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐに病院に行った方がいいのかなど、判断に迷った時の救急電話相談窓口「救急安心センターぎふ(#7119)」が始まりました。

携帯電話、プッシュ回線からは、「#7119」、ダイヤル回線、IP電話からは058-265-0009に電話をすると、看護師などの専門の相談員から24時間365日、救急相談や病院案内についてアドバイスを受けることができます。

※緊急性がある場合は、迷わず119番通報してください。



(#7119) の詳細については、こちらをご覧ください

令和5年度 全国統一防火標語

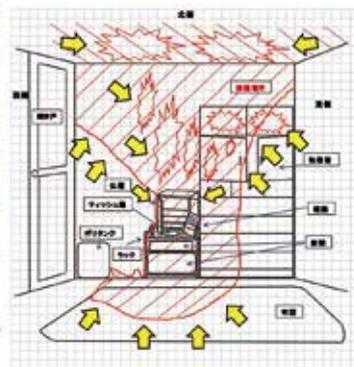
火を消して 不安を消して つなぐ未来



秋の火災予防運動 11月9日(木)~11月15日(水)

どこから出火した!?

この図面を見て、皆さんはどこから出火したと思いますか?火災原因調査をしているつもりで、想像してみてください!



※学習用資料から抜粋

左の写真から右のような図面を作成します。図面を作成することで、強く焼けている部分や焼けが止まっている(焼けていない)部分をわかりやすく見ることができ、どこから出火したのかが明らかになっていきます。

どのように火災は広がるの?

火災は、基本的に四方へ燃え広がっていきます。その中でも、火は立ち上るので、出火箇所の上部の壁や天井は、強く焼けます。また、煙にも引火します。煙は立ち上り天井にぶつくと隣室へ広がっていきます。そこに引火し、ものの数分で火災が大きくなっていきます。



正解:仏壇から出火
皆さんは火災原因調査できましたか?

みなさんこんにちは。
火災原因調査の特集いかがでしたか?

拍子木

火災が発生し、出動から火を消すまでが消防の仕事ではありません。

火を消し終わってから、火災の原因を追求し、報告書にまとめるまでが一つの火災事案となります。その火災から学び、現場活動や火災予防に役立てることこそが重要な消防の役割になります。

また、報告書の作成は火災ではありません。救急事案や救助事案等すべてにおいて報告書を作成します。これらの報告書も火災同様の目的です。

これからの時期、空気が乾燥し、火災が起きやすくなります。火の元には十分注意しましょう。(編集 総務課 広報担当)

おたより紹介

温かい言葉、貴重なご意見等たくさんいただきました!
ありがとうございます☆

救える命を救うためには広報活動が大切だと感じます。啓発活動がますます広がることを願っています。(関市・29歳)

まずは私たち一人一人が火災を起こさないようにしていかないといけないです。(美濃市・68歳)

第90号の特集で、水難救助隊の皆さんの働きのごさ、大変さが分かりました。(関市・68歳)

火遊びをしない、川へ一人で行かないことを守ります。(関市・11歳)

Instagramを子どもたちと楽しく拝見しています。(関市・三児の母)

「ほのおのにつき」も見てね!!

中濃消防組合Instagram公式アカウント
<http://www.instagram.com/chuno.fd.119/>



中濃消防組合ホームページ
<http://www.chunou-119.jp>



中濃消防組合消防本部 総務課
〒501-3906 関市西久ノ下5番地
TEL (0575)23-9090 FAX (0575)24-6996
消防テレビオンサーベンス TEL (0575)24-8814(はやいよ)
救急医療案内 TEL (0575)23-3799(みんなのきょうごう)
救急安心センターぎふ TEL (#7119)または(056)265-0009